令和４年度　入札監視委員会議事概要

九州防衛局

開催日及び場所	令和５年３月２日（木）　福岡第２合同庁舎２階 共用第２・３会議室
委　　員	牧角 龍憲（大学名誉教授）　松藤 泰典（大学名誉教授） 諏佐 マリ（大学准教授）　柴田 祐二（公認会計士） 徳永 響　（弁護士）

Ⅰ　地方防衛局等が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	令和４年１０月１日　～　令和４年１２月３１日
審議対象件数	７５件

１．入札状況について（入札参加資格の設定及び落札者決定の経緯等について）

抽出件数		３件	（審議概要） １　建設工事等発注実績について ２　指名停止の措置状況について ３　談合疑義案件情報について ４　低入札価格調査情報について ５　抽出事案について
建設工事	一般競争（政府調達協定対象）	１件	
	一般競争（政府調達協定対象外）	１件	
	随意契約	０件	
建設コンサルタント業務等		１件	

	意見・質問	回答
○　委員からの意見・質問 ○　それに対する回答等	【建設工事等発注実績について】 特に意見なし 【指名停止の措置状況について】 特に意見なし 【談合疑義案件情報について】 該当案件なし 【低入札価格調査情報について】 特に意見なし	

	意　見・質　問	回　　答
○　委員からの意見・質問 ○　それに対する回答等	【抽出事案について】 １〔馬毛島(R4)航空灯火設備新設工事〕 一般競争（政府調達協定対象）	
	・高落札率となった経緯を説明してください。	・本件は見積を活用する積算方式（見積活用方式）を採用しており、参加者から「本工事の全ての工事科目に対する直接工事費（当該工事に必要な仮設費含む。）」を記載した見積を徴集し、見積の妥当性を確認のうえ、積算価格に反映させています。 　参加者が複数者の場合、妥当性が確認できた見積の平均値を積算価格に反映させるのですが、今回は参加者が１者だったため、その１者の見積を反映させました。 　また、経費については、公共工事の積算基準により算定しているため、結果として、予定価格が想定しやすく、高落札率になったものと考えます。
	・１者応札となった要因を説明してください。	・施工場所が無人島であること、また、技術者不足のため作業員が確保できないことが１者応札となった主な要因だと考えます。 　また、本工事の着工を環境影響評価の公表後としており、技術者の配置時期が未定だったことも１者応札となった要因の１つだと考えます。
	・環境影響評価の公表後にしか着工できないということであれば、着工可能時期など、もう少し細かい情報を提供していれば参加業者が増えたのではないですか。	・本件については、手続上、着工時期を示せませんでしたが、今年１月に環境影響評価を公表し、着工時期を明確に示せるようになったため、今後は参加者が増えるだろうと考えます。

	意　見・質　問	回　　答
○　委員からの意見・質問 ○　それに対する回答等	２〔馬毛島(R4)防衛施設整備統括監理業務〕 公募型プロポーザル方式	
	・業務内容を説明してください。	・馬毛島基地整備事業の適性かつ円滑な実施の確保を目的として、事業統括業務及び工事監理業務を行います。なお、事業統括業務では、全体計画の整理・管理、年度計画の整理・管理、進捗状況の管理、コストの管理、課題等の処理、地元等との調整、監督官等の支援を行い、工事監理業務では、個々の工事の管理を行います。
	・ＪＶが１３者と多数になった理由を説明してください。	・本件は、馬毛島基地整備事業に係る多数の工事の全体管理を行うため、管理技術者のほかに５５名の技術者の配置を求めています。 単独で多数の技術者を配置することが難しいため、結果として、１３者でＪＶを結成したものだと考えます。
	・技術者を配置できれば１者でも実施可能なのですね。	・実施可能です。
	・どのように業務を分担しているのですか。	・事業統括業務について、業務内容毎に、工事監理業務については、対象工事毎に担当を分担しています。
	・公募型プロポーザル方式において技術提案書を特定する場合、評価の合計点が最上位の業者を特定すると思いますが、今回みたいに１者応募の場合、最低何点以上でないと特定しない等の取決めはありますか。	・最低点の取決めはありませんが、評価項目「業務の実施方針・実施フロー・工程計画・その他」又は「特定テーマに対する技術提案」における評価点において、評価の着目点のいずれかに０点の項目がある場合は特定しないこととなっています。

	意　見・質　問	回　　答
○　委員からの意見・質問 ○　それに対する回答等	・１者応募の場合、すべての評価項目が最低点でも特定されることとなるため、最低基準を設定した方がよいのではないですか。	・本評価は、参加資格を有すると確認できた業者から提出される技術提案の優劣をつけるための評価であるため最低基準は設定しておらず、また、参加資格については、本業務を遂行するために必要と考える条件を設定しているため、同資格を有していれば品質確保及び適正な履行が可能だと考えますが、御指摘を踏まえ、今後注意して確認していきたいと思います。
	１〔佐伯(4)宿舎解体工事〕 一般競争（政府調達協定対象外）	
	・１者応札となった要因を説明してください。	・慢性的な技術者不足が１者応札の主な要因だと考えます。
	・低入札となった経緯を説明してください。	・低入札価格調査においてヒアリングを行ったところ、当該受注者は解体工事の実績が多数あるため効率的な施工が可能であること、施工機械を自社で保有していること、大型資機材を自社運搬できること等から、経費の削減を図り当該価格で入札を行ったということでした。
	・予定価格はどのように算定しているのですか。	・大分県内の解体業者３者から参考見積を徴集し、総価格が最も安価な見積を採用し算定しています。
	・参考見積の最も安価な価格よりも、さらに安価な価格で適正な施工ができるのですか。	・低入札価格調査において、施工体制、労働者の確保計画及び配置の内容、経費削減の内容等についてヒアリングを行い適正な施工が可能であることを確認しています。
	・参考見積を採用する場合、どの地域の業者から徴集するかだけでなく、施工機械や労働者の確保方法等、細かい条件設定が必要だと考えます。	・各社条件が違うため、複数者から見積を徴集し、内容を精査のうえ、予定価格の積算に反映させています。

	意　見・質　問	回　　答
○　委員からの意見・質問 ○　それに対する回答等	・下請業者へのしわ寄せや、労働者へ適正な賃金支払が確保されない等がないように注意してください。	・低入札案件については、監督体制を強化し、施工体制台帳や施工計画書に沿った施工が実施されているか、安全な施工の確保及び労働者への適正な賃金支払の確保ができているか等を確認するようにしています。
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

<table>
<tr><td colspan="4">２．談合疑義案件の処理状況について</td></tr>
<tr><td colspan="2">談 合 疑 義 件 数</td><td>０件</td><td rowspan="5">（審議概要）

なし</td></tr>
<tr><td rowspan="2">工事</td><td>談　合　情　報</td><td>０件</td></tr>
<tr><td>点検結果疑義</td><td>０件</td></tr>
<tr><td rowspan="2">業務</td><td>談　合　情　報</td><td>０件</td></tr>
<tr><td>点検結果疑義</td><td>０件</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">○　委員からの
意見・質問

○　それに対する
回答等</td><td>意　見　・　質　問</td><td>回　　答</td></tr>
<tr><td>なし</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">委員会による意見の
具申又は勧告の内容</td><td colspan="2">なし</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="3">３．入札結果の事後的・分析結果について（公正入札調査会議への報告内容の確認等）</td></tr>
<tr><td>審　議　概　要</td><td colspan="2">・契約件数と落札率、応札率の分析
・契約件数と一位不動・順位不動の分析
・低入札、不調、不成立事案の分析</td></tr>
<tr><td rowspan="2">○　委員からの
意見・質問

○　それに対する
回答等</td><td>意　見　・　質　問</td><td>回　　答</td></tr>
<tr><td>なし</td><td></td></tr>
<tr><td>委員会による意見の
具申又は勧告の内容</td><td colspan="2">なし</td></tr>
</table>